

沿革史

岐阜県教育研究所（昭和二四年度～四四年度）
岐阜県理科教育センター（昭和三六年度～四四年度）
岐阜県農業教育共同実習所（昭和三一年度～四八年度）
岐阜県農業技術教育センター（昭和四九年度～六三年度）
グリーンテクノセンター（平成元年度～一一年度）
岐阜県情報処理教育センター（昭和四八年度～平成一一年度）
岐阜県教育センター（昭和四五年度～平成一一年度）
岐阜県総合教育センター（平成一二年度～平成二一年度）

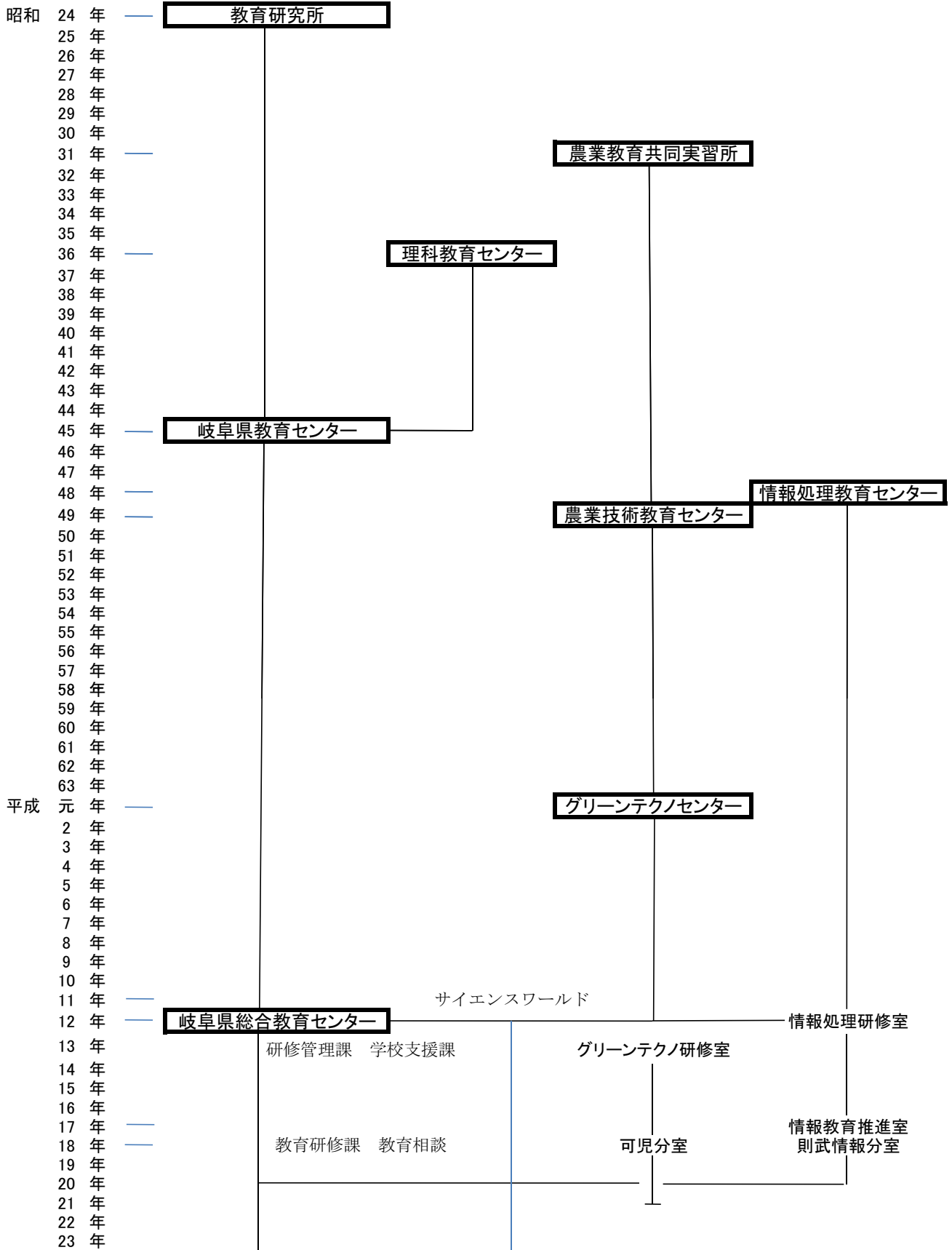
年度別研究テーマ一覧（一般研究・教科別研究）

総合教育センターにおける研修等に関する重点・施策の変遷

付表「研究紀要」総目録（岐阜県教育研究所・岐阜県理科教育センター

岐阜県教育センター・岐阜県総合教育センター）

岐阜県総合教育センター沿革図



沿革史

教育研究所

年月日	主な出来事	所長
昭二四・八・五	岐阜県教育委員会規則第一二号岐阜県教育研究所規則により岐阜県教育会館に設置	(兼) 杉山 恭
昭二八・四・一	岐阜市八ツ寺町に移転	(兼) 齊藤 清次郎
昭三一・四・一	岐阜県庁学校指導課内に移転	(兼) 馬淵 克己
一二・九・一	岐阜県教育研究所規則を廃止、岐阜県教育委員会事務局処務規則により学校指導課に付置、学校指導課・教育研究所と改称	
昭三二・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県教育研究所を岐阜市司町に設置	(兼) 杉山 恭
昭三六・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県教育研究所を岐阜市司町に設置	(兼) 中島 周一
昭三八・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の組織等に関する規則を制定	(兼) 大当 宏
昭三九・三・三一	岐阜市藪田に移転（県庁移転に伴う）	(兼) 堀 房夫
昭四一・三・二二	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県教育研究所を岐阜市司町に設置	(兼) 長村 新平
昭四二・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県教育研究所を岐阜市司町に設置	
昭四四・九・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県教育研究所を岐阜市司町に設置	
昭四五・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県教育研究所を岐阜市司町に設置	

理科教育センター

年月日	主な出来事	所長
昭三五・一〇・二八	理科教育センター建設について県議会で議決	
昭三五・一二・一五	岐阜市大縄場三丁目一番地岐阜高等学校敷地内に理科教育センター本館の建設工事を着工	(兼) 中島 周一
昭三六・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県理科教育センターを設置	
昭三六・七・二七	本館工事完成、開所式を挙げる	
昭三六・一二・一五	増設工事に着工	
昭三七・三・三〇	増設工事完成、竣工式を挙げる	
昭三八・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県理科教育センターを設置	(兼) 大当 宏
昭四二・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県理科教育センターを設置	(兼) 堀 房夫
昭四四・九・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県理科教育センターを設置	(兼) 長村 新平
昭四五・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例により岐阜県理科教育センターを設置	

農業教育共同実習所

農業技術教育センター

年月日	主な出来事	所長
昭三一・五	農業教育共同実習所を岐阜県農業試験場内に併設 岐阜県教育委員会事務局規則の中に定め、総務課に付置 第一回共同実習を県下農業教員を対象に実施し、引き続き農業に 関する学科の生徒（初回は中津高校農業科四泊五日）に実施	(兼) 林 義雄
昭三三・四・一	岐阜県教育委員会事務局庶務規則の一部改正により、共同実習所は 学校指導課の所管となる	
昭三四・四・一〇	共同実習テキスト「これからの農業機械」発行	
昭三五・七・一	共同実習所の所在地を岐阜農林高等学校敷地の一部に移転、本館な らびに付属建物が竣工	
昭三六・四・一	共同実習を五泊六日に改正	(兼) 中島 周一
昭三七・二・一	県条例の制定。岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例な らびに、岐阜県教育委員会規則「岐阜県立学校以外の教育機関の組 織等に関する規則」により岐阜県農業共同実習所として独立 宿泊所・炊事室・食堂を竣工	
昭三八・四・一	農業教育研究会事務局を共同実習所が引き受ける 会誌「農業教育」発行	
昭三九・八・三	農業自営者講習会（みどりの学園の前身）開始	(兼) 大当 宏
昭四二・四・一	農場協会近東支部研究大会（開催県）	
昭四三・六・二五	全国農業教育センター所長協議会研究会（開催県）	(兼) 堀 房夫
昭四七・八・一	第一回農業機械整備講習会開始	
昭四八・八・一〇	農場協会近東支部研究大会（開催県）	(兼) 幸脇 多聞
昭四九・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例、ならびに岐阜県 教育委員会規則「岐阜県立学校以外の教育機関の組織等に関する規 則」により岐阜県農業技術教育センターに改称	山川 充夫
一一・二	農業技術教育センターを可児市坂戸（農業大学校敷地の一部を管理 換）に移転	

年	月	日	主	な	出	来	事	所
昭五〇	二	一七	移動完成	内祝式	を	挙	行	服田 有
昭五一	一	一九	運動練習	コース	舗装	工	事完了	
昭五一	四	一	緑の学園	第一	部	開	講	
昭五三	二	一〇	進入	道路	拡	幅	工	事完了
昭五三	四	一	「農業教育	三〇	年	史	」	発行
昭五五	三	二四	「所報」	創	刊			
昭五五	三	二八	練習場	待	機	所	建	設
昭五六	四	一	二五	周	年	記	念	行
昭五七	八	四	大型	特	殊	運	転	免
昭五八	四	一	運	転	練	習	場	待
昭五九	四	一	可	見	高	等	学	校
昭六〇	一	二	産	業	教	育	一	〇
昭六一	四	一	農	場	協	会	全	国
昭六二	四	一	本	館	・	宿	泊	棟
昭六二	三	二八	温	室	2	棟	・	管
			理	・	ボ	イ	ラ	ー
			棟	・	車	庫	の	改
			築	が	竣	工		
昭六〇	一	二	岐	阜	県	立	学	校
昭六〇	一	二	以	外	の	教	育	機
昭六〇	一	二	関	の	設	置	に	関
昭六〇	一	二	す	る	条	例	・	な
昭六〇	一	二	ら	び	に	岐	阜	県
昭六〇	一	二	の	組	織	等	に	関
昭六〇	一	二	す	る	規			
昭六〇	一	二	則	」	の	改	正	に
昭六〇	一	二	よ	り	岐	阜	県	グ
昭六〇	一	二	リ	ー	ン	テ	ク	ノ
昭六〇	一	二	セ	ン	タ	ー	に	改
昭六〇	一	二	称					
昭六〇	一	二	勤	労	体	験	学	習
昭六〇	一	二	研	修	を	開	始	
昭六〇	一	二	本	館	完	成	記	念
昭六〇	一	二	式	典	を	挙	行	
昭六〇	一	二	「花	や	か	学	校	づ
昭六〇	一	二	く	り	推	進	事	業
昭六〇	一	二	」	開	始			
昭六〇	一	二	農	場	協	会	近	東
昭六〇	一	二	支	部	研	究	大	会
昭六〇	一	二	(開	催	県)	
昭六〇	一	二	小	型	建	設	機	械
昭六〇	一	二	安	全	衛	生	特	別
昭六〇	一	二	講	習	会	開	催	
昭六〇	一	二	運	転	コ	ー	ス	舗
昭六〇	一	二	装	工	事			
昭六〇	一	二	農	業	技	術	検	定
昭六〇	一	二	基	準	改	定	(上
昭六〇	一	二	級	実	技	検	定	廃
昭六〇	一	二	止)				
昭六〇	一	二	安	藤	琢	磨	長	
昭六〇	一	二	原	隆	男			
昭六〇	一	二	安	藤	忠	美		
昭六〇	一	二	小	笠	原	眞	澄	
昭五〇	二	一七	森	崎	利	光		
昭五〇	二	一七	嵯	峨	孝	男		
昭五〇	二	一七	松	本	耕	三		
昭五〇	二	一七	長	沢	陽	一		
昭五〇	二	一七	清	水	久			
昭五〇	二	一七	服	田	有	一		

情報処理教育センター

年月日	主な出来事	所長
昭四七・三	情報処理教育センター建設について県議会で議決	河合 慶一
昭四八・四・一	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例、および岐阜県立学校以外の教育関係機関の組織等に関する規則の改正により岐阜県情報処理教育センターを設置	
昭五三・一〇・一七	教員研修の開始	
昭五三・一〇・二二	開所式を挙げる	
昭五三・一〇・二二	生徒実習の開始	
昭五三・四・一	中学生コンピュータ教室開催	河合 昭三
昭五四・八・二三		
昭五五・四・一		
昭五六・三・三〇	三階増設工事完成	伊佐治 真人
昭五七・一・二〇	全国情報処理教育センター指導者協議会（開催県）	
昭五九・四・一	「創立一〇周年記念特集号」発行	加藤 茂
平六・九・三〇	全国産業教育センター農水部会（開催県）農場に時計塔設置	本郷 雅彦
平七・五・一一	「花やか学校づくり・指導者講習会」実施	
平八・八・九	創立四〇周年記念事業「元所長・関係者座談会」	
平八・一・二六	創立四〇周年記念祝賀会を挙げる 「創立四〇周年記念誌」発行	
平一〇・四・一	パイオ施設導入	水野 良久
平一一・一・一	農業機械実習に全県下農業高校全科が参加	
平一一・四・一	小型建設機械実習（工業高校対象）開始	
平一二・四・一	全国産業教育センター農水産部会（開催県）	
	農場協会近東支部研究大会（開催県）	
	組織統合により、岐阜県総合教育センターグリーンテクノ研修室と改称	

教育センター

年月日	主な出来事	所長	次長
昭四二・一〇・一六	教育センター設置準備委員会が発足		
昭四三・三・二二	教育センター建設について県議会で議決		
昭四四・九・二〇	岐阜市藪田八丁目地内に教育センター建設用地決定		
昭四五・一〇・二五	土地造成に着手		
昭四四・一一・一八	建設工事に着手		
昭四五・一・一七	本館工事完成、竣工式を挙げる	長村 新平	
昭四六・四・二二	岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例の改正により岐阜市藪田に岐阜県教育センターを設置、それに伴い岐阜県立学校以外の教育機関の組織に関する規則を改正		土井 光郎
昭四七・三・二二	開所式を挙げる		垣見 祥心
昭四七・四・一一	宿泊研修棟建設について県議会で議決		平光 軍一
昭四七・六・一一	全国教育研究所連盟春季総会及び研究発表会（開催県）		
昭四七・九・一八	宿泊研修棟の起工式を挙げる		

昭六〇・四・一一	通産省第2種情報処理技術者試験特別講座開始	後藤 清史
昭六二・四・一一		小野寺 道得
昭六二・四・一一		大野 公司
昭六二・四・一一		森下 春夫
昭六二・四・一一		渡邊 守正
平五・七・二〇	文部省北信越・東海ブロック養護教諭実技講習会	
平五・七・二〇	「創立二〇周年記念誌」発行	
平五・七・二〇	文部省主催家庭科新科目実技指導講座	
平六・六・一一	組織統合により、岐阜県総合教育センター情報処理研修室と改称	小池 誠
平六・七・一一		赤塚 雅寛
平七・四・一一		鈴木 隆一
平八・四・一一		相宮 修二
平一〇・四・一一		高橋 涼
平一一・四・一一		
平一二・四・一一		

昭四八・三・二四	昭四九・四・一	昭五〇・三・一五	昭五一・四・一	昭五二・一・一七	昭五三・四・一	昭五四・三・三一	昭五四・四・一	昭五四・六・一八	昭五四・八・二〇	昭五五・一・一五	昭五六・四・一	昭五七・七・三一	昭五七・四・一	昭五七・七・二〇	昭五八・四・一	昭五九・五・二四	昭五九・四・一	昭六〇・四・一	昭六一・六・一七	昭六一・四・一	昭六二・四・一	昭六二・九・一	昭六三・四・一	昭六三・九・二九
宿泊研修棟の竣工式を挙	科棟建設について県議	理科棟建設工事着工	理科棟完成、竣工検査	分館（旧理科教育セン	東海北陸教育研究所連	六年目研修開始	語学教育研究室整備	英語指導主事助手とし	分館とりこわし	第一研修部に同和教育	屋外遊戯場を設置	創立一〇周年記念式典	岐阜県教育センター協	分館建物滅失の登記完	教育工学研修室整備	電話相談業務開始	音楽研修室整備	工作技術研修室整備	新任教務主任研修開	特殊教育部を設置	コンピュータ研修室整	英語指導助手としてA	東海北陸教育研究所連	
松尾 克美	熊田熊三郎	垣見 祥心	鷺見 昌美	藤井 円秀	糸魚川忠平	野口 義行	石原 太紀	宮川登喜夫	澤田 鉄男	所 一雄	山田 輝夫	一川 鉄夫	近藤 良夫	船戸 政一	柘植 厚一	青木 幸雄	小栗 康郎	吉田 秀吉	東海北陸教育研究所連	東海北陸教育研究所連	東海北陸教育研究所連	東海北陸教育研究所連	東海北陸教育研究所連	東海北陸教育研究所連

総合教育センター

年月日	主な出来事	センター長
平一・二・四・一	教育センター、グリーンテクノセンター、情報処理教育センターの三機関を組織統合し、岐阜県総合教育センターと改称 総合教育センターに県教育委員会事務局として研修管理課と学校支援課を設置するとともに、両課を統括する総合教育センター長配置 グリーンテクノセンターはグリーンテクノ研修室、情報処理教育センターは情報処理研修室と名称変更 教育センター、学校指導課、教職員課、保健体育課の研修を一元化 農業教育研修、情報処理研修をも併せもつ研修拠点となる	服部 晃
平一・二・三・四・一	新任特殊学級担任教員研修（現：特別支援学級・通級指導教室・特別支援学校新任担当教員研修）開始 初任者研修開始（小・中） 創立二〇周年記念式典を挙行 初任者研修開始（高） 新任生徒指導主事研修開始	高橋 伸郎
平一・〇・一・三・〇	メディア研修室整備 同和資料室整備 情報管理室整備 GEC情報ネットワークシステム整備 同和教育研究室整備 新任部主事研修開始	服部 晃
平一・一・三・二・六	教育情報衛星通信ネットワークシステム装置設置 国際情報研究室、教科教育研究室（二棟）整備 三年目研修開始 研修管理課、学校支援課執務室整備	戸本 敏明
平一・一・四・一	シンボルマーク制定	奥村 怜
平一・一・四・一	メディア研修室整備 同和資料室整備 情報管理室整備 GEC情報ネットワークシステム整備 同和教育研究室整備 新任部主事研修開始	山口 英和
平一・一・四・一	シンボルマーク制定	富山 高行
平一・一・四・一	メディア研修室整備 同和資料室整備 情報管理室整備 GEC情報ネットワークシステム整備 同和教育研究室整備 新任部主事研修開始	二村 智
平一・一・四・一	メディア研修室整備 同和資料室整備 情報管理室整備 GEC情報ネットワークシステム整備 同和教育研究室整備 新任部主事研修開始	安藤 征治

平二二・三・三一	平二一・四・一	平二一・三・三一	平二〇・二・二	平一九・四・一	平一八・四・一	平一七・四・一	平一六・四・一	平一五・四・一	平一四・五・三〇	平一三・二・二八	平一二・四・一	
九・一〇	四・一	一・二・三・三一	七・一	四・一	八・三一	四・一	三・一	四・一	五・三〇	一・一・二・二	九・二五	
可児分室の閉鎖	東海北陸教育研究所連盟研究協議会（開催県）	教員免許状更新制度に対応した免許状更新講習の実施	新任主幹教諭研修、「イブニング講座」開始	則武情報分室が総合教育センターに移転	本館改修工事（コンピュータ実習室を設置）	可児分室で食育専用農場整備（ぎふ再生基金事業）	総合教育センター長が教育研修課長兼務となる	可児分室と可児市の土地境界線不具合による交互売買、一部を売却	理科棟を改修し研修室を整備	総合教育センターが組織再編により、学校支援課が県庁に転出。総合教育センターには研修管理課から名称変更した教育研修課と教育相談担当（学校支援課）が残るとともに、グリーンテクノ研修室を可児分室、情報処理研修室を則武情報分室に名称変更	新任進路指導主事研修開始	「出前講座」「土曜講座」開始
図書教育資料室拡張工事完了	常勤講師研修開始	第一棟外壁改修工事完了	教育委員会との組織再編により、学校支援課が県庁に転出。総合教育センターには研修管理課から名称変更した教育研修課と教育相談担当（学校支援課）が残るとともに、グリーンテクノ研修室を可児分室、情報処理研修室を則武情報分室に名称変更	新任進路指導主事研修開始	「出前講座」「土曜講座」開始	可児分室と可児市の土地境界線不具合による交互売買、一部を売却	理科棟を改修し研修室を整備	総合教育センター長が教育研修課長兼務となる	可児分室で食育専用農場整備（ぎふ再生基金事業）	本館改修工事（コンピュータ実習室を設置）	則武情報分室が総合教育センターに移転	新任主幹教諭研修、「イブニング講座」開始
可児分室の閉鎖	東海北陸教育研究所連盟研究協議会（開催県）	教員免許状更新制度に対応した免許状更新講習の実施	新任主幹教諭研修、「イブニング講座」開始	則武情報分室が総合教育センターに移転	本館改修工事（コンピュータ実習室を設置）	可児分室で食育専用農場整備（ぎふ再生基金事業）	総合教育センター長が教育研修課長兼務となる	可児分室と可児市の土地境界線不具合による交互売買、一部を売却	理科棟を改修し研修室を整備	総合教育センターが組織再編により、学校支援課が県庁に転出。総合教育センターには研修管理課から名称変更した教育研修課と教育相談担当（学校支援課）が残るとともに、グリーンテクノ研修室を可児分室、情報処理研修室を則武情報分室に名称変更	新任進路指導主事研修開始	「出前講座」「土曜講座」開始
水野 秀則	佐々木 信雄	安藤 徳善	小山 徹									

年度別研究テーマ一覧 一般研究(1)

	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年
統一主題											
教育行政	<p>↓ 本県における教育環境の事態と学校教育の改善に関する研究 (小・中) ↓</p> <p>↓ 豊かな人間性を育成するための学校教育の在り方 ↓</p>										
社会教育	<p>↓ 本県における家庭教育の実態に関する研究 (小・中) ↓</p>										
学校経営	<p>↓ 子どもに対する期待を生み出す現実感の類型について (小・中) ↓</p> <p>↓ 学校経営上の諸問題とその改善に関する研究 (小・中・高) ↓</p> <p>↓ 学校と外社会との関連からみた学校教育の在り方に関する研究 (小・中・高) ↓</p>										
生徒指導	<p>↓ 児童生徒における生きがい感とそれとの意識構造に関する研究 (小・中・高) ↓</p> <p>↓ 児童生徒の情緒に関する研究 (小・中・高) ↓</p> <p>↓ 児童生徒の発達に即した生徒指導の在り方に関する研究 (小・中・高) ↓</p>										
同和教育	<p>↓ 児童生徒における自己意識の調査とその意識構造に関する研究 (小・中・高) ↓</p> <p>↓ 学校における同和教育の調査とそれに基づく同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高) ↓</p> <p>↓ 学校における同和教育の実情調査とそれに基づく同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高) ↓</p>										
進路指導	<p>↓ 進路選択における生徒・父兄の適正観について (中・高) ↓</p>										
教育相談	<p>↓ 教育相談のシステム化に関する研究 (中・高) ↓</p> <p>↓ 問題をもつ児童生徒に関する研究(情緒的な異常行動) (小・中・高) ↓</p> <p>↓ 問題をもつ児童生徒の早期発見に関する研究(精神健康度調査表作成) (小・中・高) ↓</p>										
特殊教育											

年度別研究テーマ一覧 一般研究(2)

	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年
統一主題	豊かな人間性を育成するための学校教育の在り方										
学校経営	校内研修の在り方に関する研究 (小・中・高)	修学旅行の実態とその改善に関する研究 (小・中・高)	一人一人の児童生徒を育てる学級・ホームルーム経営の在り方に関する研究 (小・中・高)	教職員の意識調査からみた学校経営上の諸問題とその改善に関する研究 (小・中・高)	豊かな心の育成をはかる学校経営の在り方に関する研究 (小・中・高)						
生徒指導	中学生の非行化の要因とその指導に関する研究 (中)	中学生の非行化の要因とその指導に関する研究 (中)	非行化の要因とその指導に関する研究 (高)	基本的な生活習慣の育成へ向けての調査・研究 (小・中・高)	児童生徒の規範意識の実態とその指導の在り方に関する研究 (小・中・高)						
同和教育	学校における同和教育の実情と同教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	学校における同和教育の実情と同教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	社会科における同和教育指導の在り方に関する研究 (中)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	小学校社会科における同和教育の在り方に関する研究 (小)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)	学校における同和教育の在り方に関する研究 (小・中・高)
進路指導											
教育相談	問題をもつ児童生徒の早期発見に関する研究(精神健康度調査表作成) (小・中・高)	問題をもつ児童生徒に関する研究 (小・中・高)	登校拒否の潜在群に関する研究(潜在群の指導)	登校拒否の潜在群に関する研究(指導・助言・援助の在り方)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (1) (小・中・高)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (2) (小・中・高)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (2) (小・中・高)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (2) (小・中・高)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (2) (小・中・高)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (2) (小・中・高)	登校拒否の児童生徒の理解と援助の在り方に関する研究 (2) (小・中・高)
特殊教育											

年度別研究テーマ一覧 一般研究(3)

	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
統一主題	個性を生かし自己実現を目指す学校教育の在り方							
地域教育							いじめ・不登校を乗り越える豊かな心の育成に関する研究 一学校と家庭・地域社会との連携を通じて一	生きる力をはぐくむ学校教育の在り方
学校経営	豊かな心の育成をはかる学校経営の在り方に関する研究(小・中・高)	教職員の協力態勢を図った特色ある学校経営の在り方に関する研究(小・中・高・特種教育諸学校)			学校と家庭や地域社会との連携の在り方に関する研究(小・中・高)			
生徒指導	学校生活における望ましいコミュニケーションを図るための指導の在り方(小・中・高)	学校生活における望ましいコミュニケーションを図るための指導の在り方(小・中・高)			学校生活における望ましいコミュニケーションを図るための指導の在り方(小・中・高)			生きる力をはぐくむ生徒指導の在り方 一児童生徒の自己指導能力の向上を図る指導・援助の在り方一
道徳								生きる力をはぐくむ道徳教育の在り方 一自己のよさや可能性が自覚できる道徳の時間の指導一
特別活動								生きる力をはぐくむ特別活動の在り方 一児童生徒の発達段階上の特質を生かした自発的・自治的な学級活動の展開一
同和教育	学校生活における同和教育の在り方に関する研究一授業、登下校、朝の会、帰りの会を通して一(小・中・高)	学校生活における同和教育の在り方に関する研究一授業、特別活動、部活動、清掃、給食、休み時間を通して一(小・中・高)	同和教育の観点から踏まえた指導の在り方に関する研究(1)一教科の指導を通して一(小・中・高)	同和教育の観点から踏まえた指導の在り方に関する研究(2)一教科の指導を通して一(小・中・高)	同和教育の観点から踏まえた指導の在り方に関する研究(3)一算数・数学・図画工作・美術科の授業を通して一(小・中・高)	同和教育の観点から踏まえた指導の在り方に関する研究(4)一家庭科、英語科、音楽科の指導を通して一(小・中・高)		生きる力をはぐくむ同和教育の在り方 一社会科・地理歴史科(歴史分野)における同和教育の指導を通して一
情報教育								生きる力をはぐくむ情報教育の在り方 一学校教育における体系的な情報教育の在り方に関する研究一
教育相談								生きる力をはぐくむ教育相談の在り方 一意欲的な授業を支える教育相談の在り方一
特殊教育	障害児の適応行動形成に関する指導法の研究(3)(小・中・高・盲・聾・養)	学習上困難を示す児童生徒に対する教育的援助の在り方(1)(小・中・高・特種教育諸学校)	学校教育相談の在り方に関する研究(1)(小・中・高)	学習上困難を示す児童生徒に対する教育的援助の在り方(2)(小・中・高・特種教育諸学校)	学習上困難を示す児童生徒に対する教育的援助の在り方(2)(小・中・高・特種教育諸学校)	学校教育相談の在り方に関する研究(1)(小・中・高)		生きる力をはぐくむ教育相談の在り方 一意欲的な授業を支える教育相談の在り方一

年度別研究テーマ一覧 教科教育研究(1)

	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	
学習指導	国語		創造的態度の形成に関する研究(小・中)		国語科・古典の学習指導における中・高の関連に関する研究(中・高)	国語科・古典の学習指導における中・高の関連に関する研究(中・高)	統・国語科・古典の学習指導における中・高の関連に関する研究(中・高)	文章表現の領域における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究(小・中・高)			
	国語										
	社会	生徒の学力構造の実態に関する研究(中)				指導目標の明確化による教材精選に関する研究(小・中)	指導目標の明確化による教材精選に関する研究(小・中)	社会認識を深めるための基礎的・基本的な能力の育成に関する研究(小・中)			
	算数	県下小・中学校における学習管理の実施促進に関する研究(小・中)			算教・教学の学習到達度を評価するための観点及び評価問題に関する研究(小・中・高)			数と計算における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究(小・中・高)			
	数学										
	音楽		児童生徒の音楽能力の実態把握とその促進に関する研究(小・中)		教材開発と系列化に関する研究(小・中・高)	教材開発と系列化に関する研究(小・中・高)	音楽科の表現領域における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究(小・中)				
	図美		立体における造形意識の発達に関する研究(中)		指導目標の明確化による教材の精選に関する研究(小・中)			造形表現における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究(小・中)			
	技術	インダストリアルエンジニアリング(IE)を技術教育に適用する研究(中・高)		技術・家庭科における活動力を育てる学習指導に関する研究(中)	学習効果を高めるための教材・教具の研究(中・高)			生徒の能力適性に応じた基礎的技術の育成に関する研究(中)			
	家庭										
	保体					教材開発と系列化に関する研究(小・中・高)	教材開発と系列化に関する研究(小・中・高)	運動の生活化をはかり社会的態度を高めるための基礎的・基本的な能力の育成に関する研究(小・中・高)			
	外国語					教材開発と系列化に関する研究(中・高)	教材開発と系列化に関する研究(中・高)	英語における中・高の関連をふまえた基礎的な言語活動の育成に関する研究(中・高)			
	職業										
	教育工学			学習指導におけるシステム化の研究(小・中)							
	理科			小学校理科における「科学の方法」に関する研究(小)		科学の発展過程を考えた理科教育の在り方に関する研究(高)	科学の基礎的・基本的な能力育成のための教材開発の研究(中・高)				
基礎的・基本的な能力の育成に関する研究											

年度別研究テーマ一覧 教科別研究(2)

	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年
国語	基本的な言語能力に関する研究(小)			児童生徒の文章表現力の実態に即した学習指導法に関する研究(高)	教育評価に関する実態調査(小・中)	指導過程における理解力と関心・態度の評価(小・中・高)	国際化・情報化に対応する教科指導の在り方に関する研究(小・中・高)	相手によく分かる話し方の指導(中・高)			
国語	「表現」と「理解」の有機的な関連を図った学習指導の在り方に関する研究(中・高)			文章表現力を高めるための要因に関する研究(高)	文章表現力を高めるための要因に関する研究(高)	観点別学習状況評価の観点を踏まえた学習指導法(小・中)		個性的な社会認識の育成を目指す社会科指導(小)			
社会	社会科の基本的な構造をふまえた学習指導に関する研究(中)／「現代社会」の学習指導に関する研究(高)			社会的対象の持つ意味を考えさせる学習指導法に関する研究(小)／主体的な学習をめざす指導過程の在り方(高)	社会的対象の持つ意味を考えさせる学習指導法に関する研究(小)／主体的な学習をめざす指導過程の在り方(高)	数学的思考力を高めるための評価の観点と方法(小・中)		数学的な考え方の育成における基礎的・基本的な内容の究明(小)			
算数	数学的な表現や処理の仕方についての能力を育てる学習指導の在り方に関する研究(小・中)			単位時間の授業の中で個人差に応ずる学習指導法	単位時間の授業の中で個人差に応ずる学習指導法	「数学Ⅰ」における達成基準の設定と評価問題の作成(高)		数学的な考え方の育成を目指した指導の在り方(高)			
数学	事象を数学的に考察し処理する力を育てる学習指導の在り方に関する研究(高)			習熟度に応じた指導過程の在り方(高)	習熟度に応じた指導過程の在り方(高)	豊かな表現の能力を身に付けるための評価の観点と方法(小)		個性的・創造的な自己表現活動を充実させる指導の究明(小・中)			
音楽	表現の能力・鑑賞の能力育成のための指導計画及び授業過程の在り方に関する研究(小・中)			表現と鑑賞の関連を図る指導に関する研究(小・中)	表現と鑑賞の関連を図る指導に関する研究(小・中)	絵画表現の指導の生きたる観点別学習状況の評価(小・中)		個性的・創造的な自己表現活動を充実させる指導の究明(小・中)			
図業	自らの考えで表現活動ができ、つくる喜びが味わえる学習過程の在り方に関する研究(小)			児童生徒の表現傾向に即した学習指導法(小・中)	児童生徒の表現傾向に即した学習指導法(小・中)	技術的・創造的な自己表現活動の育成を図る美術指導の在り方(小・中)		個性的・創造的な自己表現活動の育成を図る美術指導の在り方(小・中)			
技術	学習行動目標の分析と教材開発に関する研究(中)			個に応じた技術的活動力を育てる学習指導法(中)	個に応じた技術的活動力を育てる学習指導法(中)	技術的活動力を育てるための観点別学習状況の評価(中)		情報化社会に対応する技術・家庭科教育の在り方(情報基礎)(中)			
家庭				「家庭一般」における効果的な学習指導の在り方に関する研究(高)	「家庭一般」における効果的な学習指導の在り方に関する研究(高)	調理実習において変容のわかる評価を指して(中)		時代の進展に対応する家庭科指導の在り方(高)			
保健	運動の領域や種目の特性を生かし、個に応じた学習指導法に関する研究(小・中・高)			運動能力を高めるための処方と学習指導に関する研究(小・中・高)	運動能力を高めるための処方と学習指導に関する研究(小・中・高)	剣道・ダンスの指導効果を高める評価方法の具体化(中)		学習集団の質的向上を図る指導の在り方(高)			
外国語	聞き取り能力の開発と学習指導に関する研究(小・中)			言語活動を高める指導過程の在り方(高)	言語活動を高める指導過程の在り方(高)	生き生きとした音声表現の指導と評価の在り方(中)		コミュニケーションを目指した「英語Ⅰ」の総合的指導の在り方(高)			
職業				効果的な授業分析法の開発(高)	効果的な授業分析法の開発(高)	工業科実習における観点別学習状況の評価(高)		国際化社会に対応する商業教育の在り方(総合実践の指導)(高)			
教育工	個の学習状態に応じた授業システムの開発に関する研究(小)			効果的な授業分析法の開発(高)	効果的な授業分析法の開発(高)	コンピュータを活用した授業評価法(中・高)		教材データベースの構築と個別学習資料の活用(中・高)			
理科	観察や実験を重視した指導法と教材開発の研究(高)			豊かな自然観を育成するための学習指導の在り方に関する研究(小・中・高)	豊かな自然観を育成するための学習指導の在り方に関する研究(小・中・高)	学習者の特性を生かす理科指導の在り方に関する研究(小・中・高)		科学的な見方・考え方を培う指導の在り方に関する研究(小・中・高)			
生活											
学習指導											

年度別研究テーマ一覧 教科別研究(3)

	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
国語	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている国語科指導の在り方 (高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている国語科指導の在り方 (高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中・高)	自らの思いや考えを豊かに表現できるようにするための情報活用能力を育てる指導 (小・中)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	自らの思いや考えを豊かに表現できるようにするための情報活用能力を育てる指導 (小・中)
国語	個性が生きている国語科指導の在り方 (高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている国語科指導の在り方 (高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている国語科指導の在り方 (小・中)	環境教育を通して、社会的現象の意味を追究し、実践する力を育てる指導 (小・中)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	環境教育を通して、社会的現象の意味を追究し、実践する力を育てる指導 (小・中)
社会 歴史 公民	個性が生きている社会科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている社会科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている社会科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている社会科指導の在り方 (高)	個性が生きている社会科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている社会科指導の在り方 (小・中)	身近な社会的現象をとらえて論理的に思考する力を育てる指導 (高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	身近な社会的現象をとらえて論理的に思考する力を育てる指導 (高)
算数	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (高)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (高)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	数学的な見方や考え方を主体的に身に付け活用する力を育てる指導 (小・中)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	数学的な見方や考え方を主体的に身に付け活用する力を育てる指導 (小・中)
数学	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (高)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (高)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている算数・数学科指導の在り方 (小・中)	数学的な問題解決能力を育てる指導 (高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	数学的な問題解決能力を育てる指導 (高)
音楽	個性が生きている音楽科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている音楽科指導の在り方 (高)	個性が生きている音楽科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている音楽科指導の在り方 (高)	個性が生きている音楽科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている音楽科指導の在り方 (小・中)	創造的で確かな自己表現力を育てる指導 (小・中・高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	自分らしさを創造的に表現する力を育てる指導 (小・中・高)
図美	個性が生きている図画工作・美術指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている図画工作・美術指導の在り方 (高)	個性が生きている図画工作・美術指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている図画工作・美術指導の在り方 (高)	個性が生きている図画工作・美術指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている図画工作・美術指導の在り方 (小・中)	造形的な創造活動の充実 (小・中・高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	自分の思いや願いを創造的・個性的に表現する力を育てる指導 (小・中・高)
技術	個性が生きている技術・家庭科指導の在り方 (中)	個性が生きている技術・家庭科指導の在り方 (高)	個性が生きている技術・家庭科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている技術・家庭科指導の在り方 (高)	個性が生きている技術・家庭科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている技術・家庭科指導の在り方 (小・中)	製作や実験などの体験を通して自ら環境を考えて、生活を工夫し創造する力を育てる指導 (中)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	製作や実験などの体験を通して自ら環境を考えて、生活を工夫し創造する力を育てる指導 (中)
家庭	個性が生きている家庭・技術・家庭科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている家庭・技術・家庭科指導の在り方 (高)	個性が生きている家庭・技術・家庭科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている家庭・技術・家庭科指導の在り方 (高)	個性が生きている家庭・技術・家庭科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている家庭・技術・家庭科指導の在り方 (小・中)	豊かな生活を創造する実践的態度を育てる指導 (中・高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	豊かな生活を創造する実践的態度を育てる指導 (中・高)
保体	個性が生きている体育、保健体育科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている体育、保健体育科指導の在り方 (高)	個性が生きている体育、保健体育科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている体育、保健体育科指導の在り方 (高)	個性が生きている体育、保健体育科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている体育、保健体育科指導の在り方 (小・中)	運動を主体的に実践する力を育てる指導 (小・中・高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	運動を主体的に実践する力を育てる指導 (小・中・高)
外国語	個性が生きている外国語科指導の在り方 (中)	個性が生きている外国語科指導の在り方 (高)	個性が生きている外国語科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている外国語科指導の在り方 (高)	個性が生きている外国語科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている外国語科指導の在り方 (小・中)	「発信型」授業における話す力を育てる指導 (中・高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	「発信型」授業における話す力を育てる指導 (中・高)
職業	個性が生きている職業教育指導の在り方 (高)	個性が生きている職業教育指導の在り方 (高)	個性が生きている職業教育指導の在り方 (小・中)	個性が生きている職業教育指導の在り方 (高)	個性が生きている職業教育指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている職業教育指導の在り方 (小・中)	工業高校における情報活用能力を育てる指導 (高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	工業高校における情報活用能力を育てる指導 (高)
教育工	個性が生きている教育工学科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている教育工学科指導の在り方 (高)	個性が生きている教育工学科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている教育工学科指導の在り方 (高)	個性が生きている教育工学科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている教育工学科指導の在り方 (小・中)	問題解決能力を育てる指導 (小・中)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	問題解決能力を育てる指導 (小・中)
理科	科学的な見方や考え方を培う指導の在り方に関する研究 (小・中・高)	科学的な見方や考え方を培う指導の在り方に関する研究 (小・中・高)	科学的な見方や考え方を培う指導の在り方に関する研究 (小・中・高)	科学的な見方や考え方を培う指導の在り方に関する研究 (小・中・高)	科学的な見方や考え方を培う指導の在り方に関する研究 (小・中・高)	科学的な見方や考え方を培う指導の在り方に関する研究 (小・中・高)	問題解決能力を育てる指導 (小・中)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	問題解決能力を育てる指導 (小・中)
理科	個性が生きている理科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている理科指導の在り方 (高)	個性が生きている理科指導の在り方 (小・中)	個性が生きている理科指導の在り方 (高)	個性が生きている理科指導の在り方 (小・中・高)	個性が生きている理科指導の在り方 (小・中)	高校理科における情報活用能力を育てる指導 (高)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	高校理科における情報活用能力を育てる指導 (高)
生活	個性が生きている生活科指導の在り方 (小)	個性が生きている生活科指導の在り方 (高)	個性が生きている生活科指導の在り方 (小)	個性が生きている生活科指導の在り方 (高)	個性が生きている生活科指導の在り方 (小)	個性が生きている生活科指導の在り方 (小)	対象とのかかわりを深め、活動を豊かにしていくための指導 (小)	「豊かな読みの力」を育てる指導 (高)	対象とのかかわりを深め、活動を豊かにしていくための指導 (小)
学習指導									
個性が生きている学習指導の在り方に関する研究① 小・中・高									
個性が生きている学習指導の在り方に関する研究② 小・中・高									
個性が生きている学習指導の在り方に関する研究									
社会の変化に対応できる資質や能力を育てる教科指導に関する研究									

総合教育センターにおける研修等に関する重点・施策の変遷

(平成12年度組織再編以降の研修管理課・教育研修課関係分)

2000 (平成12) 年度

センター長：服部 晃 研修管理課長：渡辺敬一

■運営方針の変更

- 21世紀の人材育成を担う教職員の教育専門職としての資質向上を目指し、使命感・倫理観の高揚及び教育の今日的課題に対応できる教育指導力の向上を図る教職員研修を実施する。

体系的・総合的な教職員研修が行うことができる体制づくりを期し、平成12年度より教育センター、グリーンテクノセンター、情報処理教育センターの3機関を廃止して、新たに総合教育センターを創設し研修事業を統合するとともに、ここに、従来学校指導課、教職員課、保健体育課で実施していた各種の研修事業も統合し、研修を一元化して進めている。

※以下の平成11年度の文言と比較するとその位置付けが大きく変化している。

「県教育委員会の教育指導の方針と重点を踏まえ、他の教育機関等との連携を図り、所掌する事業の適切な運営を行うことにより、本県教育の充実・振興に寄与する」

■重点

- 1 倫理観の確立等、豊かな人間性を育む研修の充実
- 2 一人一人に「生きる力」を身につける指導力の向上を図る研修の充実
- 3 教育相談的配慮を踏まえた指導・援助に関する研修の充実
- 4 人間尊重の精神を養う教育に関する研修の充実
- 5 情報教育に関する研修の充実

研 修

- 経験研修として新たに9年目研修＝社会体験研修（企業研修）を実施。社会の幅広い人々との接触を通して人間関係力を高め、社会の構成員としての視野を一層広げることにより、その資質の向上と指導力の充実を図ることを目的とする。

- 新たに新規採用研修を実施

- 小中・高特の「養護教諭新規採用者研修」、「幼稚園新規採用者研修」、「小中・高特の栄養職員新規採用者」講座の新設。

情報化推進・情報研修

- 情報教育講座の充実

- 「授業活用への入門コース」、「授業実践コース」、「研修担当者養成コース」、「教頭等情報教育研修」など10講座を新設。
- 情報処理研修室では、「二次元CG入門」、「動画処理入門」、「汎用CAD入門」など8講座を新設。

- 情報基盤整備「21世紀『岐阜県型』情報教育推進プロジェクト」の開始

- 「すべての学校のあらゆる授業」においてコンピュータ及び情報通信ネットワークが活用できるように各教室、特別教室に情報コンセントを整備する事業を開始。(H15完成)

体験学習

- グリーンテクノ研修室では、従来の事業内容を「研修」（農業機械実習・農林体験学習・教職員研修）と「各種事業」（花やか学校づくり関連事業等）に区分。

- 「農業用機械」、「草花栽培（基礎）」、「草花栽培（応用）」を新規開設。
- 農林体験学習では、小中学生を対象とした「農林学園」を新設。

2001（平成13）年度

センター長：服部 晃 研修管理課長：渡辺敬一

■目標・重点の変更はなし

研 修

- 全校長を対象とした「学校活性化フォーラム」を初めて実施（8月9日関市で開催）
- 「岐阜大学教育学部と岐阜県総合教育センターとの連携協力に関する覚え書き」により、6年目研修を中心に連携協力による31講座を開設。
- 専門性を高めるための研修「教職研修」を充実。76講座から94講座へ拡充。
 - 楽しく学びあえるための学級経営力を高める「学級経営」講座を新設。
 - 最新の英語教育理論に基づいた英語指導法を学ぶ「英語指導法集中講座」の新設。
 - 先端科学技術体験センター（サイエンス・ワールド）を利用した講座の新設。
 - ・「先端科学技術体験講座（遺伝子工学）」、「同（電子顕微鏡）」の新設。
 - 学校事務職員向けの講座を新設。
 - ・「学校事務職員コンピュータ研修初級」を新設。
- 教育相談講座の充実
 - 「幼児、児童生徒理解」、「学校経営における教育相談」、「学校教育相談体制の在り方」、「学校教育相談の基礎理論」の4講座に再編成。
- 「指導が不適切な教員」の研修を実施

情報化推進・情報研修

- 教育情報リテラシー向上のための事業を実施。これまでの情報教育講座を情報教育関係講座と再編成し10講座から23講座へと拡充。
 - ◎「授業活用入門」講座を、小学校低学年・高学年、中高特の各教科別に開設。それぞれにおける情報機器の活用方法について基礎的な知識や技能を修得する講座とする。
 - 「IT専門研修」（プログラム言語・ネットワーク構築などの知識や技能を持つスペシャリストの養成）、「情報化推進指導者養成」、「コンピュータリテラシー向上」、「管理職研修」、マルチメディア活用技術」等の講座を実施。
- 新教科情報への対応
 - 新教科「情報」免許取得にかかわる講習を実施。県内95名の免許取得者を養成。
- 情報処理研修室の講座を26講座から29講座に拡充
 - 「校内LAN担当者研修」、「Photoshop入門」、「illustrator入門」等の講座を新設。
- 情報基盤整備「21世紀『岐阜県型』情報教育推進プロジェクト」の推進
- 教育用コンテンツの開発・収集
 - ネットワークを利用したわかる授業の実現のため、教育用コンテンツ開発事業を実施。（平成13年度は、算数・数学、理科、技術・家庭、家庭、情報、特殊の分野で開発）

体験学習

- 小中学校教員を対象とした「農林体験指導者研修」講座を新設。

2002（平成14）年度

センター長：服部 晃 研修管理課長：田中啓二

- 目標・重点の変更はなし

研 修

- 経年全員が受講する基本研修を中心に、資質及び教科の指導力の向上を図る研修講座を実施する。
- 岐阜県学園構想により専修学校・各種学校の教員への受講機会の拡大を図る。
- 全校長が参加する「学校活性化フォーラム」を教育総務課と連携し、「教育改革シンポジウム in 岐阜」として開催。
- 初任者研修において遠隔学習システム（TV会議システム）による研修を開始。

情報化推進・情報研修

- 「岐阜県学園」構想の一貫として、「21世紀『岐阜県型』情報教育推進プロジェクト」に係わる情報基盤整備と情報教育の推進すると同時に、学校間ネットワークの拠点及び県内すべての学校に対する情報教育の拠点として、活用支援・技術支援及び研修等の授業の充実。
 - ◎情報基盤整備の推進
 - ◎岐阜県型学校間ネットワークの稼働（2002（平成14）年5月30日）
 - HP「岐阜県学園」開設
 - ・校内LAN整備
 - ・県立学校情報環境整備推進モデル事業の実施による県立学校に情報スペースを整備
 - ・通信制高校のサイバースクール開校
- 教育用コンテンツの開発・収集
 - 教育用コンテンツ開発事業を全教科に拡大して実施。
- 新教科情報への対応
 - 新教科「情報」現職教員等講習会を実施。80名参加。
- 情報リテラシーの向上
 - 平成13年度からのリテラシー向上事業の継続。

2003（平成15）年度

センター長：服部 晃 研修管理課長：田中啓二

■研修ねらい

- I ライフステージに即した能力の育成（基本研修）＝いつの時代にも求められる資質・能力を経年的に自己確認・自己研鑽。
- II 時の教育問題に対応した問題解決能力の育成（教職研修）

研 修

- 専門性を高めるための研修「教職研修」を充実。85講座から107講座へ拡充。
- 教職研修受講者は、3481人を記録し、この10年間の最高となる。
 - 英語力向上を目指した研修を重視し、「英語教員パワーアップ研修」の実施。
 - 「小学校英語活動」等の講座を新設。
- 指導力不足教員を対象とした研修を実施
 - 第2ステージ、第3ステージの対象教員に対するセンター研修プログラムを実施。

情報化推進・情報研修

- 情報基盤整備の推進
 - 「すべての学校のあらゆる授業」においてコンピュータ及び情報通信ネットワークが活用できるように各教室、特別教室に情報コンセントを整備してきた事業が完了。
- 学校間総合ネットを利用した研修の実施
 - eラーニングによる研修を新規実施
 - ・学校間総合ネットを利用して専用教材ソフトを用いた研修を5講座実施。

岐阜県まるごと学園構想

- あらゆる教育資源を児童生徒一人一人に提供することで優れた能力を引き出し、個性を伸ばす考え方とそれに基づく具体的な実践事業の実施。
 - ※平成14年度までは「岐阜県学園」構想と称していたものを改称
 - ※学校間総合ネットのHPの名称も併せて改称。
- ①人材の共有（能力開花支援事業） ②情報の共有（ネットワーク活用による学習支援）
- ③行動の共有（児童生徒間の共同活動支援）

体験学習

- グリーンテクノ研修室における「学習の目標」を整備
 - 1 自然とのふれあいを通しての「課題解決能力」の育成
 - 2 植物栽培等を通しての「豊かな人間性」の育成
 - 3 実体験を伴う研修の実施による「教職員のパワーアップ」
 - 4 「総合的な学習の時間」や「環境教育」など「特色ある学校づくり」の支援
 - 5 親子体験学園など「学ぶ機会」の充実
- 「夏休み子ども体験学園」（小学校4～6年生対象、草花の寄植・自然観察）、「土曜親子体験学習」（小学生親子対象、果樹の管理・椎茸栽培・雑木林での虫探し）の実施

2004（平成16）年度

センター長：小山 徹

研修管理課長：岩田敏雄

■重点事項の提示

- (1) 3年間で一人前の教師をつくる仕組みの実現
- (2) 県の重点施策、今日的課題を踏まえた研修の実施
- (3) 研修と評価の結合

研 修

■基本研修に於いて「3年で一人前」を実現するために、「2年目末の研修の報告（自己評価）をもとにした課題別の研修の実現（研修内容のメニュー化）」

■英語力を目指した研修の充実（3年計画の2年目）

◎「英語教員パワーアップ研修」の継続実施。

・集合研修6日間、個別研修（在勤校研修）5日間。自己確認と研修効果測定のためTOEICによる英語力診断。（目標730点）

・対象中高の英語教員のすべて（3カ年計画、平成16年度は275名）

■指導力不足教員を対象とした研修の充実

○教育支援相談員によるカウンセリングの実施。

情報化推進・情報研修

■学校間総合ネットの拡充

◎市町村立学校、私立学校へ接続を拡大。

■情報教育関連講座の充実

◎「学校間総合ネット入門」、「教材作成のためのフラッシュ入門」、「Windows2000Serverの管理」、「PowerPoint 実践フォローアップ通信講座」などを新設。

岐阜県まるごと学園構想

■行動の共有（児童生徒間の共同活動支援）においては次の成果をあげる。

○遠隔学習システムを活用し、オーストラリアの高校と交流を実現。

○「岐阜県まるごと学園デジタル新聞コンクール」を開催し、特色ある学校活動を広く紹介。

体験学習

■体験学習講座の充実

○「草花育苗」、「安全操作講習（管理機）」を新設。

○「冬休み子ども体験学園」を開催。

○農業大学校・園芸アカデミーとの連携で「農林業で夢再発見」研修事業を実施。

2005（平成17）年度

センター長：小山 徹

研修管理課長：岩田敏雄

■重点事項の変更はなし

■「課題と展望」において次の点を指摘

「総合教育センターとしての課題は、学校訪問や教員研修が教育現場の向上にどれだけ寄与しているかという評価の観点（実績評価主義）から総合教育センター事業を検証することであるが、それらは究極のところ、各学校に対する客観的評価を行うことによって判断するしか方法がない。そのためには、制度的な改革が必要であり、平成17年度の「教育委員会基本方針」の4つの基本戦略に沿って、総合教育センター機能の改革を進める必要がある。」

研 修

■研修の分類をそれまでの「基本研修と教職研修」から「基本研修と専門研修」に変更

○常勤講師研修（1日）の実施 小中学校勤務者885名、高特勤務者332名に実施。

■専門性を高める講座の充実

○新任進路指導主事研修の実施

○「中堅教員特別講座学校マネジメント」、「キャリア教育」、「授業力向上講座」等を新設

■次世代育成支援事業として育児休業復帰支援プログラムを新設

○育児休業が最大3年に延長され、復帰の際に学校現場の変化の大きさに不安を感じる教員が増加。休業中の教員が希望に応じて自主的に参加する研修を設定。

情報化推進・情報研修

○「学校間総合ネット活用」、「授業ですぐに役立つ教育用コンテンツ活用」、「校内LANの運用管理技術」、「Homepage Builderによるホームページ作成入門」等の講座を新設。

■情報教育関連講座の充実

■岐阜県まるごと学園放送局の運用開始

○児童生徒に学習機会を提供するとともに、情報機器を活用した「わかる授業・楽しい授業」を一層推進するために、岐阜県総合教育センターにデジタル放送局を整備し、総合教育センターをキー局として、学校間総合ネットを活用して学校に配信する。

※2005（平成17）年10月18日放送開始。

①双方向性を生かした番組プログラムの充実

②児童生徒による学校自慢等の番組制作を通じて情報教育を推進

体験学習

■教職員の体験研修及び児童・生徒の体験学習の両面に於いて、食農教育（育てて食べる、農作物の栽培管理・収穫・食品加工）と環境教育の2要素を前面に打ち出す。

■体験学習の充実

○「植物育種」、「自然環境の保全について考える」等の講座を新設。

A L T 事業

■A L T 事業を学校政策課から業務移管し研修管理課が担当

◎A L T 配置は、総数74名（国際交流員1名を含む）

※予算の付け替えができなかったために、前年までの担当の旧学校政策課の予算で事業のみを実施。（平成17年度の予算、決算には記載されていない）

2006（平成18）年度

センター長：安藤徳善

教育研修課長：後藤信義

■組織再編により教育研修課となる。

■重点方針の変更

(1)教職員の資質向上 (2)岐阜県型情報教育の推進 (3)「岐阜県まるごと学園」の推進

※H17までの重点事項、「3年間で1人前の教師を作る仕組みに実現」、「県の重点施策、今日的課題を踏まえた研修の実施」、「研修と評価の結合」から変更

研 修

■基本方針として、「個々の教員の課題に応じたきめ細かな研修を推進し、教員全体のレベルアップをはかる」を掲げる。

①教員が抱える個別の課題に対応できる研修講座への見直しを強化

- ・授業参観やグループ協議の積極的な導入
- ・「育児休業復帰支援研修」講座
- ・「市町村研修指導者養成研修」講座の新設

②中堅の教員を対象に主体的な課題解決型研修を実施

- ・経験研修終了者に対する授業力向上のため「中堅教員授業力向上研修」講座を新設。

③各学校が抱える個別の課題を各学校が主体的に解決するための校内研修推進リーダーの養成

- ・県立学校の教頭を対象とした「校内研修推進リーダー養成」講座を新設

情報化推進・情報研修

■教員の情報リテラシー及び情報モラルの更なる向上を図り、教育の情報化を推進する。

①おおむねすべての教員がパソコンで指導できるようにするための研修の実施

- ・初任者研修等での徹底、各学校の「県立学校情報化推進担当者研修」講座や「コンピュータを活用した授業実践研修」講座の新設

■全国トップレベルの教育情報基盤を有効活用し、質の高い教育用コンテンツを提供することで児童生徒の情報リテラシーを育成する。

①3年目研修での実践研修の実施

■岐阜県まるごと学園放送局の活用

①双方向性を生かした番組プログラムの充実

②児童生徒による学校自慢等の番組制作を通じて情報教育を推進

体験学習

■グリーンテクノ研修室を可児分室と改編、名称変更。

■食育・環境教育関連の講座を強化・充実

○平成17年度の25講座から29講座に拡大。

2007（平成19）年度 センター長：佐々木信雄 教育研修課長：栗田京・矢島 英敏

■重点方針の変更

(1)教職員の資質向上 (2)岐阜県型情報教育の推進

※「岐阜県まるごと学園の推進」を削除

研 修

■基本方針として、「教員の主体的な研究と修養」を重視、あらたに「教員の自主研修支援」を掲げる。

①「出前講座」の実施

・特別支援教育、いきいき学校づくりの2コース（7メニュー）を開設。

②「土曜講座」の実施（7講座）

■また、「校種ごとに求められる教科指導力の強化」、「時代の変化に対応できる能力の育成」、「学校ごとに抱える課題への対応の支援」を重視。

①12年目研修に9年目研修の社会体験研修を包含（9年目研修の廃止）

②授業力向上講座を拡充

・高校における各教科の指導方法・技術にかかわる講座を新設

③学校経営構想に基づく研修の受講を推進

・研修講座受講履歴データを高校・特別支援学校の校長に提供

④学校組織マネジメントを学ぶ講座等を開設

・「校内研修推進担当者講座」「ミドルリーダー学校組織マネジメント講座」を新設。

⑤喫緊の教育課題に対応した講座の開設

・「いじめ問題対応講座」、「保健室におけるいじめ早期発見対応講座」、「外国人児童生徒への指導力講座」を新設。

情報化推進・情報研修

■校務情報化の推進・学校間ネットワークの充実

○教育用PC（普通科39校）のOSをWindows MEからWindows XPへ更新。

○「岐阜県まるごと学園ホームページ」に「自習室」を設置。

○家庭と学校の連携を深めるため携帯電話を利用した学校情報提供の仕組み作りを支援。

○「情報モラルフォーラム」の実施

■教育情報基盤の適切な維持、情報セキュリティの確保

※平成18年度の個人情報入り機器の紛失事件（大垣養老・東濃特別支援）を受けてセキュリティの確保が課題に。

体験学習

○可児分室を食育研修拠点化

・食育関係の体験研修を充実するとともに、栄養教諭や学校栄養職員の研修を可児分室に集約。

○可児分室における環境教育研修の充実

・「暮らしを豊かに」を目標に、「草木染め」「フラワーデザイン」の講座を新設。平成18年度の29講座から35講座に拡大。

2008（平成20）年度 センター長 佐々木信雄（教育研修課長兼務）

■重点方針の変更

- (1)教職員の資質向上 (2)教員免許更新制への対応 (3)情報教育の充実
- (4)食育・環境教育の推進

※(2)(4)を新設。(3)の「岐阜県型情報教育」の表現を修正

研 修

■基本方針として、「自己啓発面談とのリンク」を掲げる。

◎学校経営構想に基づく研修の受講を推進

- ・「授業力向上講座」「学級・HR 経営力向上講座」の拡充・新設
- ・講座の内容がわかりやすいよう、サブタイトルを設定

■センター研修の講座内容の充実、受講受付の弾力化、主体的な研修を支援

①「出前講座」を充実（3コース14講座）

- ・特別支援教育、教科研究会に加え、新たに教育相談を新設。

②受講の弾力化

- ・前・後期別の受け付け、定員に余裕のある講座は2週間前まで随時受け付けを実施
- ・資料持参型講座を減らし、参加者の負担を軽減
- ・講座開始時間を原則9時30分に
- ・総合庁舎等の地区別研修会場を設置

③「土曜講座」を6講座述べ20日間に拡充

■免許更新講習への対応

- ①平成20年度更新講習試行への協力、21年度円滑実施へ向けた協議
- ②受講者の負担を軽減するための12年目研修の見直し

情報化推進・情報研修

■校務情報化の推進・学校間ネットワークの充実

◎則武情報分室の閉鎖

- ・則武情報分室から総合教育センターへ移設
- ・学校間総合ネットデータセンターの機器の更新（6年リース合計負担額188,395,200円）

◎校内LANアクセス用PC更新（校務処理用1971台）（5年リース合計負担額223,164,900円）

体験学習

■食育、環境教育の推進

- ①可児分室に新たに食育専用農場を整備し体験学習を拡充（ふるさとぎふ再生基金事業）
- ②特別支援学校の教員を対象とした特別研修の実施（「子どもかがやきプラン」食農教育サポート事業）
- ③不登校児童生徒の農業体験の実施（のびのび体験学園）
- ④サイエンス・ワールドの連携して環境教育の指導力向上を目指した研修講座の実施
- ⑤身近な河川での水質検査などの実践型環境教育の体験研修の実施（ふるさとマイリバー環境教育推進事業）

2009（平成21）年度 センター長 水野秀則（教育研修課長兼務）

■重点方針の変更

(1)教職員の資質向上 (2)情報教育の充実 (3)教員免許更新制への対応

※「食育・環境教育の推進」を削除（平成21年度末で可児分室閉鎖）

研 修

■基本方針として、「教員は学校で育てる」を掲げる。

◎学校経営構想に基づく研修の受講を推進

- ・年度当初に個人別センター研修受講履歴を各高校・特別支援学校に配布
- ・講座の内容がわかりやすいよう、サブタイトルに加え、「受講者の声」や新規講座の「ここがウリ」を提示。

■センター研修の講座内容の充実、主体的な研修を支援

①「出前講座」を充実（3コースから5コースへ）

- ・教育相談、特別支援教育、いきいき学校作りに加え、教科研究会、情報モラル新設。

②校内研修活性化への支援

- ・学校支援訪問における効果的な授業研究会の持ち方を提示。
- ・「学校マネジメント」講座において、『校内研修の手引き』を作成（22年度配布予定）。

③教員の主体的な研修を支援

- ・イブニング講座の新設、土曜ステップアップ講座（重点講座の土曜日版）の開設。

■教員免許更新制への対応

①教育課程研究会を教育課程講習会とし、免許更新講習としても受講できるように実施

②土曜ステップアップ講座も免許更新講習の対象とする。

③12年目研修の変更

- ・大学研修の5日間を削除
- ・地域貢献活動研修3日間を実施

情報化推進・情報研修

■3大事業の実施

①校務処理用PCの整備 2173台（196,812,000円）

②普通科高校PC教室用PCの整備 35校×42台分＝1470台（289,222,500円）

※①・②は国の緊急経済対策「ICT環境整備事業」を活用、同補助金で賄えない部分は、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用。県費負担なしで買い取り。

③学校間総合ネットの県立学校ネットワーク機器（HUB）の更新

単年度負担 5,543,883円（7年リース負担額総額 223,650,000円）

体験学習

◎可児分室は2010（平成22）年3月末日をもって廃止。

- ・宿泊研修は本年度から実施せず。
- ・生徒の体験実習用の機械等は、年度末に各農業高校等へ管理換え。

A L T 事業

■A L T の配置は全校配置から拠点校・訪問校方式へ変更

◎行財政改革により、A L T 配置総数を68名（国際交流員1名を含む）から35名（同前）へ削減。拠点校33校に配置（各務原2名、益田清風2名、飛騨高山2名）

2010（平成22）年度 センター長 水野秀則（教育研修課長兼務）

■重点方針の変更

(1)教職員の資質向上 (2)情報教育の充実

※「教員免許更新制への対応」を削除（平成21年度にシステムが確立された）

研 修

■教員研修の基本方針として、「学び合い」（「総合教育センターの研修」＋「校内研修の活性化」）を掲げる。また、校種間の交流も積極的に実施。

◎新規に学校活性化プログラムを実施し、より充実した校内研修の実現を支援

・校内研修計画書の提出、校内研修の手引き書『校内研修の窓』を配布。

■センター研修の講座内容の充実、受講者の利便性の増加、校種間交流の拡大

①全講座において定員にゆとりがある限り講座実施の2週間前まで申し込みを受付

②重点講話・イブニング講座等で地区別研修機会を拡大（一部は高等学校等を会場に）

③研修における校種間の交流を促進する新しい企画を実施

・授業力向上講座の中で校種の異なる教員も受講できる講座（公開授業等）を開設

・小中高特初任者研修を同時期・同会場（乗鞍青少年交流の家）で実施

④「出前講座」を充実（5コースから6コース14講座）

・教育相談、特別支援教育、教科研究会、いきいき学校づくり、情報モラル＋実技

⑤特別支援学校の常勤講師向け講座を各地域で新規開催

情報化推進・情報研修

■情報教育の充実

①新規情報講座

・「ネットワークの基礎とTV会議」「普通科高校PC教室の活用法」

・土曜講座「表計算ソフト入門」「プレゼンテーションソフト入門」

②データセンターの活用

・ネットワーク機器更新に伴い、校内で教員用VLANの構築が可能

・新しいサービス（文書共有、教材蓄積、Webアンケート）の提供

・必要に応じて職員メールの一斉配信の実施

体験学習（平成22年3月の可児分室の閉鎖にともない体験研修を縮小）

○教員の体験研修は、JA・森林組合等を利用した研修へ転換

○特別支援学校の児童生徒の体験学習は、食育推進実践事業により岐阜農林・加茂農林

・恵那農業・飛騨高山高校で実施（予算額 300千円）

ALT事業

■ALTの配置は拠点校・訪問校方式から重点配置方式へ変更

◎平成21年度末に示された県の行財政改革アクションプランにしたがい、平成22年8月以降、以下の8校の重点配置とする。

・県立岐阜商業

・岐阜総合学園（教育研修課と兼務）

・各務原

・大垣商業

・郡上

・東濃

・恵那

・益田清風

付表 「研究紀要」 総目録

岐阜県教育研究所

年次	巻次	主 題
24	1	社会時事問題について
	2	知能検査法、測定結果の統計法
25	3	社会科内容の分析
	4	解釈診断テストの概要と実施の方法
26	5	資料解釈診断テスト作成と問題
	6	岐阜県における読み書き計算能力調査の実態
27	7	能力診断テストの概要
	8	男女共学に関する実態調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊児童の実態調査 ・ 小学校における教科外活動調査 ・ 中学校・高等学校卒業生の進路調査
28	9	小中高児童・生徒の民主的態度の調査
	10	小学校学力水準調査の結果について 中学校学力水準調査の結果について
29	11	学力水準の比較と誤答の分析
	12	児童・生徒の道徳意識の調査
13(1)	13(1)	昭和29年度学力水準調査の結果と解釈 (小中 国語、社会)
	13(2)	昭和29年度学力水準調査の結果と解釈 (小中 数学、理科)
30	14(1)	昭和30年度岐阜県小中学校児童生徒学力水準調査の結果と解釈 (小中 国語、社会)
	14(2)	昭和30年度岐阜県小中学校児童生徒学力水準調査の結果と解釈 (小中 数学、理科)
31	15	中学生のよろこびとなやみ
	16	岐阜県小中学校 教育課程実態調査
32	17	学力の実態と問題点 (小中 社会、理科)
	18	学力の実態と問題点の指導 (中 数学)
	19	中学生の道徳性をどう育てるか

年次	巻次	主 題
33	20	小学校理科実験観察の指導
	21	国語の学力をどう育てるか（小・中）
	22	算数・数学における学力の問題点とその指導
	23	県下の小中学校運営上の困難点
	24	道徳教育実践のために
34	25	昭和34年度岐阜県小学校児童学力調査の実態とその問題点
	26	実験観察指導の手引き（中・理科）（国語、社会、算数、理科）
	27	岐阜県における理科教育の実状と問題点（高校通常課程・中学校）
	28	県下中・高校の問題生徒の傾向
	29	図形の指導（小・中）
	30	学校行事の教育的検討
35	31	科学教育に関する調査研究
	32	道徳教育・学校経営に関する調査研究
	33	学力の診断と問題点の指導
36	34	学習指導の研究（第1次） 小学校特別教育活動の実態と問題点 民主的生活態度の調査研究
37	35	学習指導の研究（第2次） 小学校特別教育活動の事例研究 中学校選択教科の調査研究
38	36	学校経営の研究－学校教育目標の分析－ 学習指導の研究 ・作文指導の系統に関する研究 ・プログラム学習の実証的研究（社会、算数） 生徒指導の研究 ・小・中学校における非行生徒の指導研究 ・高校における女生徒の意識調査
39	37	学校経営の研究－学校教育目標の具体化について－ 学習指導の研究 ・作文指導の系統に関する研究

年次	巻次	主 題
	37	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム学習の実証的研究（算数） ・学力調査結果の分析と活用についての研究 ・学習態度の形成と評価の研究（要項） 生活指導の研究 <ul style="list-style-type: none"> ・勤労青年生活意識の研究 ・現代の子供の理解とその指導の研究（要項）
40	38	学習指導の研究 <ul style="list-style-type: none"> ・学習態度の形成と評価の研究 ・数学的思考の具体的研究 ・岐阜県中学校英語放送テストの結果と考察 ・英語発音記号の理解の実態とその指導について 生徒指導の研究 <ul style="list-style-type: none"> ・現代の子供の理解とその指導に関する研究 (子供の勤労観・職業観に関する調査から)
41	39	自校評価の研究 英語ヒアリング指導に関する研究 学習態度の形成と評価に関する研究 数学的思考の具体的研究 現代の子供の理解とその指導に関する研究 愛国心のかん養に関する研究
42	40	自校評価の研究 児童生徒の生活調査の研究 学習指導の近代化に関する研究 <ul style="list-style-type: none"> ・教授組織の近代化 ・算数・数学の学習指導の構造化 ・創造的態度の形成 英語ヒアリング指導に関する研究 家庭と子供に関する研究
43	41	学習指導の近代化に関する研究 <ul style="list-style-type: none"> ・教授組織の近代化 ・算数・数学の学習指導の構造化 ・創造的態度の形成

年次	巻次	主 題
44	42	児童生徒の生活意識の研究 学級担任の教育相談 学級担任の行う知能診断 家庭と子供に関する研究 生活意識に関する研究 学習指導の近代化に関する研究

年次	巻次	主 題
36	1	実験観察指導の手引きシリーズ・水でっぼうとポンプの製作と 実験他 7 編
	2	実験観察指導の手引きシリーズ・あぶりだしあそびの順序と その方法他 8 編
37	3	実験観察指導の手引きシリーズ・染色体の観察他 3 編
38	4	実験観察指導の手引きシリーズ・テスラー実験装置の製作他 2 4 編
39	5	実験観察指導の手引きシリーズ・こまの製作他 1 7 編
40	6	実験観察指導の手引きシリーズ・豆電球と乾電池のつなぎ方他 2 7 編 B S C S セミナーテキスト
41	7	実験観察指導の手引きシリーズ・小学校編 物理・生物 ・中学校・高等学校編 物理・科学
		ケムス化学研究会資料
42	8	実験観察指導の手引きシリーズ・小学校編 化学・地学 ・中学校・高等学校編 生物・地学
		科学作品の指導の手引き 中学校理科教育シンポジウム（I P S セミナー）研究集録
43	9	実験観察指導の手引きシリーズ・中学校・高等学校編 物理・化学 中学校理科教育シンポジウム（ナフィールド生物・E S C P）研究集録
44	10	小学校理科の指導
	11	実験観察指導の手引きシリーズ・中学校・高等学校編 生物・地学 理科教育シンポジウム（高校化学）資料・教授組織の近代化 ・創造的態度の形成

岐阜県教育センター
学校経営

年次	巻次	主 題
45		子どもに対する期待を生み出す現実観の類似について（小・中）
45~47	1~3	本県における教育環境の実態と学校教育の改善に関する研究 －各務原市鵜沼地区の教育課題－
46~47	2~3	本県における家庭教育の実態に関する研究
48~50	4~6	学校運営上の諸問題とその改善に関する研究（小・中・高）
51~52	7~8	学校と外社会との関連からみた学校教育のあり方に関する研究 （小・中・高）
56~58	12~14	校内研修のあり方に関する研究（小・中・高）
59~60	15~16	修学旅行の実態とその改善に関する研究（小・中・高）
61~62	17~18	一人一人の児童生徒を育てる学級・ホームルーム経営の あり方に関する研究（小・中・高）
63~2	19~21	教職員の意識調査からみた学校経営上の諸問題と その改善に関する研究（小・中・高）
2~4	21~23	豊かな心の育成をはかる学校経営のあり方に関する研究（小・中・高）
5~7	24~26	教職員の協力態勢を図った特色ある学校経営のあり方に関する研究 （小・中・高・特殊教育諸学校）
8~10	27~29	学校と家庭や地域社会との連携のあり方に関する研究（小・中・高）

生徒指導

年次	巻次	主 題
45	1	児童生徒における生きがい感とその意識構造に関する研究 (小・中・高)
46	2	児童生徒における自我意識の調査とその意識構造に関する研究 (小・中・高)
47~48	3~4	児童・生徒の情緒に関する研究 (小・中・高) —特にその不安傾向と認知傾向について—
53~55	9~11	児童・生徒の発達に即した生徒指導のあり方に関する研究 (小・中・高)
57	13	中学生の非行化の原因とその指導に関する研究 (中)
58~59	14~15	中学生の非行化の原因とその指導に関する研究 (中)
60~61	16~17	非行化の原因とその指導に関する研究 (高)
62~63	18~19	基本的な生活習慣の育成へ向けての調査・研究 (小・中・高)
元~3	20~22	児童生徒の規範意識の実態とその指導のあり方に関する研究 (小・中・高)
4~6	23~25	学校生活における望ましいコミュニケーションを図るための指導のあり方 の研究 (1) (小・中・高)
7~9	26~28	学校生活における望ましいコミュニケーションを図るための指導のあり方 の研究 (2) (小・中・高)
10~11	29~30	生きる力をはぐくむ生徒指導のあり方 —児童生徒の自己指導力の向上を図る指導・援助のあり方—

進路指導

年次	巻次	主 題
45~47	1~3	進路選択における生徒・父兄の適性観について (中・高)

学習指導

年次	巻次	主 題
45	1	生徒の学力構造の実態に関する研究 中学校社会科
45~47	1~3	創造的態度の形成に関する研究 (小・中 国語) インダストリアルエンジニアリング (I E) を 技術教育に適用する研究 (中・高)
45~48	1~4	県下小・中学校における学習管理の実施促進に関する研究 (小・中 算数) 学習指導におけるシステム化の研究 (小・中 教育工学) 小学校理科における「科学の方法」に関する研究 (小)
46~48	2~4	児童・生徒の音楽能力の実態把握とその促進に関する研究 (小・中) 立体における造形意識の発達についての研究 (中 図・美)
48	4	技術・家庭科における活動力を育てる学習指導に関する研究 (中)
49~50	5~6	科学の発達過程を考えた理科教育のあり方についての研究 (高)
49~51	5~7	国語科・古典の学習指導における中・高の関連についての研究 (中・高) 指導目標の明確化による教材の精選についての研究 (小・中 社会、美術) 算数・数学の学習到達度を評価するための観点および評価問題に関する 研究 (小・中・高) 教材開発とその系列化についての研究 (小・中・高 音楽、体育、英語) 学習効果を高めるための教材・教具の研究 (中・高 技術科)
51~54	7~10	科学の基礎的・基本的な能力育成のための教材開発の研究 (中・高 理科)
52~54	8~10	基礎的・基本的な能力の育成に関する研究 ・文章表現の領域における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究 (小・中・高 国語) ・社会認識を深めるための基礎的・基本的な能力の育成に関する研究 (小・中 社会) ・数と計算における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究 (小・中・高 算数、数学) ・音楽科の表現領域における基礎的・基本的な能力の育成に関する研究 (小・中 音楽)

年次	巻次	主 題
55~57	11~13	<ul style="list-style-type: none"> ・造形表現における基礎的な能力の育成に関する研究(小・中 図・美) ・運動の生活化をはかり社会的態度を高めるための基礎的・基本的な能力の育成に関する研究 (小・中・高 保体) ・英語における中・高の関連をふまえた基礎的な言語活動の育成に関する研究 (中・高 英語) ・生徒の能力適性に応じた基礎的技術の育成に関する研究 (中 技術) <p>児童生徒の実態に即した学習指導の改善に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な言語能力の育成に関する研究 (小 国語) ・「表現」と「理解」の有機的な関連を図った学習指導のあり方に関する研究 (中・高) ・社会科の基礎的な構造をふまえた学習指導に関する研究 (中 社会) ・「現代社会」の学習指導に関する研究 (高 社会) ・数学的な表現や処理の仕方についての能力を育てる学習指導のあり方に関する研究 (小・中 算数) ・事象を数学的に考察し処理する能力を育てる学習指導のあり方に関する研究 (高 数学) ・観察や実験を重視した指導法と教材開発の研究 (高 理科) ・表現の能力・鑑賞の能力育成のための指導計画及び授業課程のあり方に関する研究 (小・中 音楽) ・自らの考えで表現活動ができつくる喜びが味わえる学習過程のあり方に関する研究 (小 図・美) ・運動の領域や種目の特性を生かし個に応じた学習指導法に関する研究 (小・中・高 保体) ・学習行動目標の分析と教材開発に関する研究 (中 技術) ・聞きとり能力の開発と学習指導に関する研究 (中・高 外国語) ・個の学習状態に応じた授業システムの開発に関する研究 (小 教育工学)
58~60	14~16	<p>学習指導の改善に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章表現力を高めるための要因に関する研究 (高 国語) ・社会的事象のもつ意味を考えさせる学習指導法に関する研究 (小 社会) ・豊かな自然観を育成するための学習指導のあり方に関する研究 (小・中・高 理科) ・表現と鑑賞の関連を図る指導に関する研究 (小・中 音楽)

年次	巻次	主 題
60		<ul style="list-style-type: none"> ・運動技能を高めるための処方と学習指導に関する研究 (小・中・高 体育) ・「家庭一般」における効果的な学習指導のあり方に関する研究 (高 家庭) ・効果的な授業分析法の開発 (高 教育工学) ・教育評価に関する実態調査 (高 職業教育)
58~59	14~15	<p>個に応じた学習指導のあり方に関する研究</p> <p>－国語、算数、数学、図工、美術、技術・家庭－</p>
58~60	14~16	<p>生徒の多様化に応ずる学習指導のあり方に関する研究</p> <p>－社会、数学、外国語、教育工学－</p>
61~62	16~18	<p>学習指導における評価のあり方に関する研究</p> <p>－教育評価に関する実態調査－</p> <p>学習指導における評価のあり方に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導の過程における理解力と関心・態度の評価 (小・中・高 国語) ・観点別学習状況評価の観点を踏まえた学習指導法 (小・中 社会) ・数学的思考力を高める評価の観点と方法 (小・中 算数) ・「数学Ⅰ」における達成基準の設定と評価問題の作成 (高 数学) ・確かな表現の能力を身に付けるための評価の観点と方法 (小 音楽) ・絵画表現の指導に生きる観点別学習状況の評価 (小・中 図・美) ・技術的活動力を育てるための観点別学習状況の評価 (中 技術) ・調理実習において変容の分かる評価を目指して (中 家庭) ・剣道・ダンスの指導効果を高める評価方法の具体化 (中 保体) ・生き生きした音声表現の指導と評価のあり方 (中 外国語) ・工業科実習における観点別学習状況の評価 (高 職業教育) ・コンピュータを活用した授業評価方法 (中・高 教育工学)
63~2	19~20	<p>国際化・情報化に対応する教科指導のあり方に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手によく分かる話し方の指導 (中・高 国語) ・個性的な社会認識の育成を目指す社会科指導 (小 社会) ・数学的な考え方の育成における基礎的・基本的内容の究明 (小 算数) ・数学的な考え方の育成を目指した指導のあり方 (高 数学) ・個性的・創造的な自己表現活動を充実させる指導の究明 (小・中 音楽) ・個性的・創造的な自己表現力の育成を図る美術指導のあり方 (小・中 図・美)

年次	巻次	主 題
61~63 元~3	17~19 20~22	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化社会に対応する技術・家庭教育のあり方 (中 技術) ・時代の進展に対応する家庭科指導のあり方 (高 家庭) ・学習集団の質的向上を図る指導のあり方 (高 保体) ・コミュニケーションを目指した「英語 I」の総合的指導のあり方 (高 外国語) ・国際化社会に対応する商業教育のあり方 (高 職業教育) ・教材データベースの構築と個別学習資料の活用法 (中・高 教育工学) <p>学習者の特性を生かす理科指導のあり方に関する研究 —理科—</p> <p>科学的な見方や考え方を培う指導のあり方に関する研究 (小・中・高 理科)</p>
3~5	22~24	<p>個性が生きる学習指導のあり方に関する研究 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個性が生きる国語科指導のあり方 (小・中・高 国語) ・個性が生きる社会科指導のあり方 (小・中・高 社会) ・個性が生きる算数・数学科指導のあり方 (小・中・高 数学) ・個性が生きる音楽科指導のあり方 (小・中・高 音楽) ・個性が生きる図画工作・美術科指導のあり方 (小・中・高 図・美) ・個性が生きる技術・家庭科指導のあり方 (小・中・高 技術・家庭) ・個性が生きる体育、保健体育科指導のあり方 (小・中・高 保体) ・個性が生きる外国語科指導のあり方 (中 外国語) ・個性が生きる職業教育指導のあり方 (高 職業教育) ・個性が生きる教育工学科指導のあり方 (小・中・高 教育工学) ・個性が生きる生活科指導のあり方 (小 生活)
4~5	23~24	<ul style="list-style-type: none"> ・個性が生きる理科科指導のあり方 (小・中・高 理科)
6~8	25~27	<p>個性が生きる学習指導の在り方に関する研究 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームティーチングによる一人一人のよさを生かす指導 (中 国語) ・音声言語の学習指導 (高 国語) ・個性が生きる指導と基礎的・基本的な内容の定義 (小・中・高 社会) ・一人一人のよさを生かすチームティーチング (小・中 算数) ・数学的な見方や考え方のよさ・美しさをふまえた学習指導の工夫 (高 数学) ・創造的で確かな自己表現力を育てる指導 (小・中・高 音楽)

年次	巻次	主 題
9~11	28~30	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的な創造活動の充実（小・中・高 図・美） ・自ら学ぶ主体的な学習態度の育成（中 技術） ・新しい家庭科の効果的な指導（中・高 家庭） ・基礎・基本を身に付けることができるための指導と評価 (小・中・高 保体) ・進んでコミュニケーションを図る態度を育てる指導（高 外国語） ・スペシャリストの育成を目指した工業科の学習指導（高 職業教育） ・個性が生きる学習環境（小・中・高 教育工学） ・一人一人の科学的な見方や考え方を培う指導（小・中・高 理科） ・一人一人の願いの実現を図る環境の構成、指導計画の改善（小 生活） <p>社会の変化に対応できる資質や能力を育てる教科指導に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの思いや考えを豊かに表現できるようにするための情報活用能力を育てる指導（小・中 国語） ・生徒の興味関心を大切にしながら豊かな「読み」力を育てる指導（高 国語） ・環境教育を通して、社会的事象の意味を追求し、実践する力を育てる指導（小・中 社会） ・身近な社会的事象をとらえて論理的に思考する力を育てる指導 (高 地歴・公民) ・数学的な見方や考え方を主体的に身に付け活用する力を育てる指導 (小・中 算数) ・数学的な問題解決能力を育てる指導（高 数学） ・自分らしさを創造的に表現する力を育てる指導（小・中・高 音楽） ・自分の思いや願いを創造的・個性的に表現する力を育てる指導 (小・中・高 図・美) ・製作や実験などの体験を通して自ら環境を考えて、生活を高める力を育てる指導（中 技術） ・豊かな生活を創造する実践的態度を育てる指導（中・高 家庭） ・運動を主体的に実践する力を育てる指導（小・中・高 保体） ・発信型授業における話す力を育てる指導（中・高 外国語） ・専門高校における情報活用能力を育てる指導（高 職業教育） ・問題解決の能力を育てる指導（小・中 理科） ・情報活用能力を育てる指導（高 理科） ・豊かな活動を創造する指導（小 生活）

同和教育

年次	巻次	主 題
54	10	学校における同和教育の実情調査とそれに基づく同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
55	11	学校における同和教育の実情調査とそれに基づく同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
56	12	学校における同和教育の実情と同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
57	13	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
58	14	学校における同和教育の実情と同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
59	15	社会科における同和教育指導のあり方に関する研究（中）
60	16	高校「現代社会」における同和教育のあり方に関する研究（高）
61	17	小学校社会科における同和教育のあり方に関する研究（小）
62	18	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高総合編）
63	19	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
元	20	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高）
2	21	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高の社会科）
3	22	学校における同和教育のあり方に関する研究（歴史分野）
4	23	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高） —授業、登下校、朝の会、帰りの会を通して—
5	24	学校における同和教育のあり方に関する研究（小・中・高） —授業、特別活動、部活動、清掃、給食、休み時間を通して—
6	25	同和教育の観点を踏まえた指導のあり方に関する研究（1） —教科の指導を通して—（小・中・高）
7	26	同和教育の観点を踏まえた指導のあり方に関する研究（2） —教科の指導を通して—（小・中・高）
8	27	同和教育の観点を踏まえた指導のあり方に関する研究（3） —算数・数学・図画工作・美術科の指導を通して—（小・中・高）
9	28	同和教育の観点を踏まえた指導あり方に関する研究（4） —家庭科・英語科・音楽科の指導を通して—（小・中・高）
10~11	29~30	生きる力をはぐくむ同和教育のあり方 —社会科・地理歴史科における同和教育の指導を通して—

教育相談

年次	巻次	主 題
49~51	6~7	教育相談のシステム化に関する研究（中・高）
52~53	8~9	問題をもつ児童生徒に関する研究（情緒的な異常行動）（小・中・高）
54~56	10~12	問題をもつ児童生徒の早期発見に関する研究（精神健康度調査表作成） （小・中・高）
57~59	13~15	問題をもつ児童生徒に関する研究（潜在群の指導）（小・中・高）
60~61	16~17	登校拒否の潜在群に関する研究（指導・助言・援助のあり方） （小・中・高）
62~63	18~19	登校拒否の児童・生徒の理解と援助のあり方に関する研究（1） （小・中・高）
元~3	20~22	登校拒否の児童・生徒の理解と援助のあり方に関する研究（2） （小・中・高）
4~6	23~25	登校拒否の児童・生徒の理解と援助のあり方に関する研究（3） （小・中・高）
7~9	26~28	学校教育相談のあり方に関する研究（1）（小・中・高）
10~11	29~30	生きる力をはぐくむ教育相談のあり方 一意欲的な授業を支える教育相談のあり方

特殊教育

年次	巻次	主 題
61~62	17~18	障害児の適応行動形成に関する指導法の研究（1）（小・中・盲・聾・養）
63~元	19~20	障害児の適応行動形成に関する指導法の研究（2）（小・中・盲・聾・養）
2~4	21~23	障害児の適応行動形成に関する指導法の研究（3）（小・中・盲・聾・養）
5~7	24~26	学習上困難を示す児童生徒に対する教育的援助のあり方（1） （小・中・高・特殊教育諸学校）
8~10	27~29	学習上困難を示す児童生徒に対する教育的援助のあり方（2） （小・中・高・特殊教育諸学校）

教育行政

年次	巻次	主 題
45~47	1~3	本県における教育環境の実態と学校教育の改善に関する研究（小・中）

社会教育

年次	巻次	主 題
46~47	2~3	本県における家庭教育の実態に関する研究（小・中）

地域教育

年次	巻次	主 題
8~10	27~29	いじめ・不登校を乗り越える豊かな心の育成に関する研究 —学校と家庭・地域社会との連携を通じて—

道徳

年次	巻次	主 題
10~11	29~30	生きる力をはぐくむ道徳教育のあり方 —自己のよさや可能性が自覚できる道徳の時間の指導—

特別活動

年次	巻次	主 題
10~11	29~30	生きる力をはぐくむ特別活動のあり方 —児童生徒の発達特性を生かした自発的・自治的な学級活動の展開—

情報教育

年次	巻次	主 題
9	28	児童生徒の発達段階に応じた情報リテラシーの育成に関する研究 (小・中・高)
10~11	29~30	生きる力をはぐくむ情報教育のあり方 —学校教育における体系的な情報教育のあり方に関する研究—

全国学力・学習状況調査

年次	巻次	主 題
15		・岐阜県における児童生徒の学習状況調査 調査結果の分析と指導方法の改善
16		・岐阜県における児童生徒の学習状況調査 調査結果の分析と指導方法の改善
17		・岐阜県における児童生徒の学習状況調査 調査結果の分析と指導方法の改善
18		・岐阜県における児童生徒の学習状況調査 調査結果の分析と指導方法の改善
19		・岐阜県における児童生徒の学習状況調査 調査結果の分析と指導方法の改善
20		・岐阜県における児童生徒の学習状況調査 調査結果の分析と指導方法の改善

授業改善事業

年次	巻次	主 題
16		・学力向上プロジェクト授業改善（小学校・中学校・高等学校の各教科）
17		・学力向上プロジェクト授業改善（小学校・中学校・高等学校の各教科）
18		・学力向上プロジェクト授業改善（小学校・中学校・高等学校の各教科及び特別支援教育） http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakuryoku_koujou_project_H18/top/top.htm
19		・授業改善推進プラン（小学校・中学校・高等学校の各教科及び特別支援教育）
20		・授業改善推進プラン（小学校・中学校・高等学校の各教科及び特別支援教育）
21		・授業改善推進プラン（小学校・中学校・高等学校の各教科及び特別支援教育） http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakuryoku_suisin/top/index.htm

学力育成のための実践研究授業

年次	巻次	主 題
17		・学力向上拠点形成事業（指定された実践研究推進地区「岐阜」「羽島」「瑞穂」「大垣」「美濃加茂」）
18		・学力向上拠点形成事業（指定された実践研究推進地区「岐阜」「羽島」「瑞穂」「大垣」「美濃加茂」）
19		・学力向上拠点形成事業（指定された実践研究推進地区「岐阜」「羽島」「瑞穂」「大垣」「美濃加茂」） http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakuryoku_koujou_kyoten/kyoten17top.htm